

金ヶ崎町史

全4巻 発刊
セット価格 13,000円
単巻価格 各4,000円

平成18年7月発行



このたび発刊した「金ヶ崎町史」全4巻は、金ヶ崎町初の通史です。

町の歴史を知り、私たちの先祖の暮らしをさぐることができる歴史書です。

ぜひ、ご家庭に1冊備えていただきたい書物です。

ご家庭に1冊
ぜひ、お備えください。

紹介トピック

第1巻 【原始・古代・中世】

—日本最古級に属する中期旧石器時代の石器が柏山館跡から出土。金ヶ崎旧石器人は、どこから来たのだろうか…。

—前九年の役と鳥海柵、そして柵主の安倍宗任。なぜ、筑前大島（福岡県宗像市）に宗任晩年の伝承が残っているのか。時を越えその生涯を追う。

—中世金ヶ崎地方には16の城館が点在。各城館の特徴、築かれた背景等を整理。そして解明が待たれている多くのなぞに迫る発掘調査の必要性を説く。

第2巻 【近世】

—奥州仕置によって決定された藩境警備。幕末期の蝦夷地北方四島警備、そして戊辰戦争における「白河城攻撃」など各時代に活躍した金ヶ崎人の足跡は。

—藩の財政を支えた百姓。仙台藩農政、金ヶ崎各村の様子と支配・統制の仕方、田畑の統制と検地の実施、百姓一揆の原因と規模、そして大凶作・大飢饉の諸相とその救済策は。百姓を取り巻く時代の流れと生活のありさまに迫る。

第3巻 【近・現代】

—各期を政治、経済・産業、交通・運輸、教育・文化等の共通した視点から整理し、町の歩みを分かりやすく記載。

—「①光輝美麗にして其器具清潔②人生に必要な空气中の酸素を消費することなし③衣服其他装飾物を変色することなし」。これは大正期、画期的商品の宣伝文。さてこの商品とは。

—大企業が立地操業を開始した昭和後期から平成初期は、未曾有の大水害・大凶作で甚大な打撃を受けた。この被害克服を足掛かりに躍進期に入ろうとした矢先バブル経済が崩壊。その後の行財政とまちづくりの経過等を収録。

第4巻 【民俗】

—「カデメシ」や「トラマツ」をどう作ったか。「ムズリウワッパリ」など今では見られない生活習俗や途絶えた民族芸能に光をあて収録。機械化、電算化されていないころの文化や生産の実態を、地域の古老の体験などをもとに収録。今では聞くこともまれな昔話をよりすぐって掲載（一部CD化）。

■販売場所 金ヶ崎町役場 総務課
TEL 0197-42-2111
FAX 0197-42-4474

※ 役場へいらっしゃれない方は、裏面の申込書をご活用ください。

町内等役場に近いお宅には、お届けすることもできますので、電話でご相談ください。

役場にいらっしやれない方のために、代金の口座振込みを受けて、送付する方法をご用意しております。

★ 振込み手数料は申込者のご負担とさせていただきます。

★ 送料は金ヶ崎町が負担いたします。

★ 代金の入金を確認後、発送いたします。

これでよろしい場合には、下の「購入申込書」に必要事項を記入し、ファックスまたは郵送してください。

(同じ内容を、メールまたは電話でご連絡いただいてもかまいません。)

また、速やかに指定口座に代金をお振込みください。

申込先 : 〒029-4592 金ヶ崎町西根南町22-1
金ヶ崎町役場 総務課 TEL 0197-42-2111 FAX 0197-42-4474

振込口座 : 岩手銀行金ヶ崎支店 普通預金 口座番号 0019087
口座名義 金ヶ崎町会計管理者 千田 美和 (カチマキチヨウカイケイカンリシヤ チダ ミワ)

「金ヶ崎町史」購入申込書

令和 年 月 日

岩手県金ヶ崎町長 高橋 由一 様

下記のとおり「金ヶ崎町史」の購入を申し込みます。

1 申込者 〒 -
住 所
氏 名
電話番号 (- -)

2 お届先 (申込者と違う場合にご記入ください。)

〒 -
住 所
氏 名

3 購入内容

区 分	数 量	単 価	金 額
全4巻セット	部	13,000円	円
単 巻	第1巻	冊	4,000円 円
	第2巻	冊	4,000円 円
	第3巻	冊	4,000円 円
	第4巻	冊	4,000円 円
合 計	部 冊		円